

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年7月22日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年7月22日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード | 発見日 |
|----|---|------|-------|
| 1 | 【工具センターのトルクレンチ定期校正における精度逸脱について】 協力企業作業員が、工具センター貸出工具のうちトルクレンチの定期校正を行った際、2台の測定値が基準範囲の精度を逸脱していることを確認。 貸出実績が6件あったが、いずれもボルト締め付け確認に使用したものであり、基準値逸脱による設備への問題なし。 今後、精度を逸脱したトルクレンチを精度内に調整し、再使用予定。 | GⅢ | 7月19日 |